

別表1 実践学習体系

学年	時期	〔教育目標〕	〔到達目標〕	〔教育内容〕
1 学年	4 月 ～ 6 月	適応力養成期間  教育目標 自主性の養成(自立心と協調性の醸成)  到達目標 実践を通して学習の目標を持つ  1)経営学科実習を通し、農業の基礎を学ぶ 2)実践学習の特徴を理解し、目標を持つ		基礎実習
	7 月 ～ 3 月	実践力養成期間  教育目標 主体性・実践力の養成 (学習意欲の高揚)  到達目標 農業の魅力を実感し 将来の経営目標を設定 1)プロジェクト学習の基礎を学ぶ 2)学習のまとめ、分析の基礎を学ぶ 3)海外農業研修で国際感覚を養う		先進農家等留学研修  海外農業研修  卒業論文計画
2 学年	4 月 ～ 6 月	実践力アップ期間  教育目標 豊かな人間性と主体性の確立 (リーダーシップの確立)  到達目標 主体的な取組により、実践学習の効果を 高める 1)卒業論文を通じ、農業者としての課題解決 手法を位置づける 2)卒業論文の作成や先進農業者事例を学び、 経営感覚を養う。		卒業論文実施  データ収集
	7 月 ～ 3 月	総括期間  教育目標 実践力のある農業者の育成  到達目標 優れた経営感覚の醸成  1)卒業論文のとりまとめ、発表		中間検討  卒業論文発表 (12月)  卒業論文作成完了 (1月)